

# 高田馬場駅周辺エリアまちづくり推進協議会(第4回)

## 議 事 録

### 1 日 時

令和8年2月9日(月) 10時00分～11時30分

### 2 場 所

戸塚地域センター 7階 多目的ホール

### 3 議 事

- (1) 協議会会則の改訂等
- (2) 高田馬場駅周辺エリアまちづくりの検討

事務局より議事について説明し、意見交換を行った。主な意見等は以下のとおり。

#### (1) 協議会会則の改訂等

○特になし。委員名簿の変更の承認。

○特になし。会則第5条、6条を改正し、役員の廃止、会長を副区長と定める。

#### (2) 高田馬場駅周辺エリアまちづくりの検討

- 駅前広場は会社や町やお店、生活する人が来て集まる、そういう機能が高田馬場には足りていない。単なる通行する場所だけではなく、そこにみんなが集まれるような場所を作って欲しい。また、鉄道3社にも参画頂き意見等、取り込むようにしていければ良いと思う。

東口地区市街地再開発準備組合は、現在どういう施設を造っていくかを検討しており、数年後には、建物のイメージや、こういう地域にした方が良いのではという提案ができればと思っている。

- ⇒ 高田馬場駅周辺エリアの将来像については、駅前広場と東西通路が骨格の部分になってくる。現在建替えを検討しているBIGBOXと東口再開発は、東西通路の位置が決まらないと、なかなか検討の深度化ができない。そのため、まずは東西通路の位置を集中的に検討させていただくという考えで、今回の委員会資料のご説明をさせていただいているところ。その検討については、関係者と連携しながら進めていかなければならない部分があり、区の方でしっかり検討を深めていければと考えている。

また、駅前広場内のサンクンガーデンの計画については、北側案の場合、JR、西武、それからメトロとの縦の動線がしっかりできるような部分があり、必ずしもサンクンガーデンが必要ではない可能性がある。そういった部分も含め、引き続き検討させて頂きたい。(事務局)

○ 最近、外国人の学生も増え、さかえ通りがすごく混雑している。そういったことで、改札口をさかえ通り側にも造るような考えはないか。

それから、警察主催の防犯の集いで、駅前に参加した協力者、防犯協会、学生の方々が呼びかけをしており、そういった時に表彰等ができる場所があれば良いと思った。

⇒ さかえ通りの混雑緩和については、まちづくり方針において、早稲田通りの北側にも新たな歩行者ネットワークの接続を謡っている。改札の設置については、今後の可能性も併せて検討させて頂くが、現在は開発機運が高まっている駅東側ゾーンを先行的に検討しており、具体的に何かを検討している状況ではない。

表彰ができるような場所については、当協議会でご意見があったことを伝え、今後の開発協議等でそういった空間の確保を要望していく。(事務局)

⇒ 高田馬場は、本当に学生を中心として利用者数が多く、これまでも戸山口の方は大久保三丁目の開発で乗降客が増えた。そこで戸山口は、一生懸命鉄道事業者も工夫している。さかえ通り側でも混雑緩和を図れないか鉄道事業者に要請しつつ、まちづくりも考えていきたい。(会長)

○ 東側エリアはだんだん良くなっていくこと分かるが、東西通路について西側エリアは、東側エリアの後なのか、同時進行なのか、どういった順番やスケジュール感で進むのか考えを教えてください。

⇒ 高田馬場駅周辺のまちづくりについては、先行して駅東側ゾーンの検討が進められており、段階的な整備を想定している。今後、まちづくりの機運が高まったところで西側にも波及することを期待している。

東西通路については、東側はある程度接続する位置が見えてきている部分はあるが、西側は降り口の位置について、まだ北側案と南側案のどちら良いのかなど、西側の方までどんな形で繋いでいくのかも含めて、検討しているような状況。また、西側の大きな課題としては、通路の降り口の確保が難しいという問題があり、そういったところであれば降り口が造れるのか、一気に整備できるのか、それとも東側のみ繋ぎ、西側は例えば東側のようにまちづくりや再開発を起因として繋げられるようするかといった検討を現在行っている。(事務局)

○ 結局、東西通路にはならないということか。

⇒ 西側の方にも、位置によって繋がれないということにならないよう、そういった前提条件についてもしっかりと検討していきたいと考えている。(事務局)

○ さかえ通りも西側にあり、高田馬場駅の早稲田口は、商店街や、日本語学校が多いので、学生も多く混雑している。「東西通路」は、目的として道路や駅の混雑緩和が書かれているが、今の東側の話だけだと、西側に降り口も確保できてないのであれば「東西通路」と呼べないのでは。

⇒ 西側の状況としては、まちづくりの機運や地元の皆様の声というのは大きくない状況。そのため、まずは大きな課題となっている駅や乗換え、戸山口改札の混雑緩和等となる。

混雑が発生したところに対する対応が事後対処的な付け焼き刃となってしまっているが、事務局からの説明のあった通り、東西通路についてはすぐには西に直結できないが、気運が高まった時に西にも下ろせるような措置は取っておくべきと考えている。(会長)

○ 北側の JR と西武線の間の一 corner は結構古い建物があり開発されてない、そこに開発を計画して南北に改札口あるいは通路をつくることはできないのか。駅前が一番いいところなので、そこを利用したら、いい街づくりができるのではないかと感じた。

⇒ 区としては、東口のように地元の方が主体となり、まちづくりを検討し地域の課題解決に向けて取組んでいるところに、一緒に検討や支援をしている。北側のエリアについては、今のところ地元の方の「まちづくり」や「開発していきたい」といった機運があまりないため、まずは東側の開発を先行することで、北側や西側の方にも機運を高めていきながら、機運の醸成に応じ検討していきたいと考えている。(事務局)

⇒ この協議会で頂いたご意見、要望はこの先のまちづくりを進めていくときの大きなきっかけとなるので、議事録としてしっかり残させていただく。(会長)

○ 高田馬場は、学生、働かされている方等を中心に考えられていると思うが、住まわれている方がいて、高田馬場からお仕事に出られていく方もいるので、そういったところも考え東口の再開発では、まだまだ先の話にはなるが、そういった方々が働きやすい、どんな人も働きやすい、子育てをしている人も働きやすくなるような工夫があって欲しい。

○ 高田馬場南親睦会は戸山口に近く、利用者が非常に多いということで、近年は大久保三丁目の開発の影響で朝夕のラッシュ時には渋滞するほど滞っているとの話を聞いて、これをなんとか解消できないものかと思っている。大規模な開発が実現できるかどうか分からないが、是非、戸山口も再開発に合わせ良くして欲しい。戸山口は、通路も本当に狭いし、通行に支障が出るような形にもなっている。階段で転んだ事例も結構、聞いているので、是非願います。

⇒ 区も、戸山口改札のところが混雑している点については課題感を持っている。東西通路の設置は、戸山口改札の負担軽減の期待も含まれている。また、東西通路、新改札口から建物へとデッキをつなぐ立体的な歩行者ネットワークについても検討を行っている。さらに、混雑緩和について何かしら対処できる方法は無いかと鉄道事業者にも働きかけを行っている。(事務局)

○ 高田馬場は、住んでいる人間にとってはどこに行くにも、車を使うにも電車に乗るにも、便利な場所。しかし、世間から見ると色々なデータがあるが、「住みたくないまち」、「汚いまち」などの常に上位にいる。まずは、これをどうにかしなければいけない。そのために、こういう計画があると思っているが、会長や事務局から話のあった鉄道事業者が本腰を入れない限り、この計画は前に進まないと思っている。駅の改良や開発による建替えについて、どのぐらいのスパンを持って、この計画を推進していくのかを知りたい。

また、鉄道事業者がどの程度この話を真剣に聞き入れてくれているのか、区の方もどういう判断をしているのか、その辺をお伺いしたい。

⇒ 区としては、鉄道事業者にも参画して頂きながら、まちづくり方針を策定しており、そういった部分では進んでいると思っている。

まちづくりについては、駅が使いやすく、商店街等周りに魅力的な環境等が不可欠かと考えている。そういった部分は、現在検討中の東側の開発でも検討を進めていただいている。

鉄道事業者がどの程度、本腰を入れているのかということについては、全く話に乗ってきてい

ないということではなく、東西通路含め、乗換え関係の検討について一緒に考えていこうという段階になっている。

計画におけるスパンがどのぐらいかについては、現時点において時期的なものの明言はできないが、現在検討中の開発におけるスケジュールが遅れないよう合わせながら、なるべく早い段階でまちづくり方針の実現を目指し、進めていきたいと考えている。(事務局)

⇒ 区として明確なお答えができない状況だが、日々この高田馬場の駅の課題については、区として認識しながら鉄道事業者と交渉事等を行っており、引き続き頑張っていきたい。本日、頂いたご意見が議事録に残り、それを鉄道事業者にも示したりしながら、説得力のある、まちづくりの活動としていきたい。(会長)

以 上